



## “日本語パートナーズ”派遣事業

いざ、アジアへ！

ここからはじめる、  
あたらしい未来。

そこには、あなたを待っている人たちがいる。

日本のことを知りたい、日本語を学びたい人たちがたくさんいる。

現地の日本語教師のアシスタントをしながら、あなたが知っている“日本”を伝える。

現地の言葉や文化に触れて、あたらしい発見をする。

そんな“日本語パートナーズ”になってみませんか？

ASEAN諸国の人々と触れ合い、アジアの息吹を感じて、あなたの人生はきっと輝きだす。

アジアの絆を強くする。

**ASIAcenter**  
JAPANFOUNDATION 



# “日本語パートナーズ”って何？



国際交流基金アジアセンターが行っている“日本語パートナーズ”派遣事業は、ASEAN 諸国の教育機関で日本語を教える教師やその生徒のパートナーとなる人を、一定期間日本から派遣する事業。派遣先校の多くは中等教育機関（主に高校）です。

日本語の授業のアシスタントをしたり、日本文化を紹介したり。また、地域の人たちとの交流を行っていただきます。きっと、あなたは“教える”だけでなく、現地の言葉や文化・習慣について多くのことを“学ぶ”ことでしょう。

多くを発見・吸収し、それを周囲へ、未来へ、どんどん広げる…  
そんな人になってみませんか？

※派遣に際して、国際交流基金の規定に基づき滞在費、往復航空券、旅費などの支給と住居の提供を行います。



各国で活躍する  
“日本語パートナーズ”の  
声

アジアには日本語を本気で勉強したい人々がたくさんいます。彼らに刺激され、充実した日々を送ることができました。日本での生活はもちろん楽しいけれど、もっと外に出て、新しいもの、新しい人、新しい考え方に出会いたい人にとって、こんなによい機会はありません。ぜひ多くの方に体験してみしてほしいですね。

派遣先：インドネシア 松田 将吾さん (20代)

人生が変わった！今後の人生そのものへの考え方が変わりました。最初は自分のために参加したのですが、今は社会のため、人のために何ができるのかをきちんと考えるようになりました。この経験を活かして、次は自分に何ができるのか？日々考えているところです。

派遣先：タイ 岡田 春奈さん (20代)

## ? どんなことをするの？

“日本語パートナーズ”の役目は大きく3つあります。

現地教師の  
アシスタントとして  
授業運営に  
携わること。



派遣先校の生徒や地域の  
人々への日本文化の  
紹介を通じた交流活動  
を行うこと。



“日本語パートナーズ”  
自身も現地の言葉や  
文化について学びを  
深め、それをどんどん  
情報発信すること。



※国際交流基金本部および海外拠点等のスタッフが連携を取り、“日本語パートナーズ”の円滑な活動を支援します。  
※派遣先の地域や住居は、“日本語パートナーズ”の安全を考慮して国際交流基金が選定します。

## ? どの国へ、どのくらいの期間行くの？

派遣の対象となる国はASEANに加盟している10か国。派遣期間は1年未満です。

### 【ASEANとは？】

Association of South-East Asian Nations の略で「東南アジア諸国連合」のこと。

2015年現在、東南アジア10か国で構成されています。  
ASEANは過去10年間に高い経済成長を見せており、今後世界の「開かれた成長センター」となる潜在力が世界各国から注目されています。  
(外務省ウェブサイトより抜粋)



毎日幸せです！毎日が感動！数値的な成果を求めるビジネスよりも、教育を通して人に喜んでもらえることを自分の喜びと感じられる。それが最大の幸せだと思います。  
印象的だったのは、現地の生徒と福岡県の中高生が年賀状をやりとりしたときのこと。日本文化を通して、生徒たちに日本との距離を縮める経験を届けることは、素敵なアイデアだと感じました。

派遣先：タイ 高橋 美都子さん (50代)

東南アジアが大好きでこの事業に応募しましたが、出発前は楽しみと不安が半々でした。しかし、実際は、現地の先生方や生徒たちとの交流に、会社勤めのころとは全く違った喜びを感じました。  
また、この事業に携われることに大きなやりがいを感じました。

派遣先：ベトナム 千綿 仁行さん (60代)



# どんな人が応募できるの？

主な応募要件は「満 20 歳から満 69 歳で日本国籍を有する方」「日常英会話ができる方」「派遣前研修（約 1 か月間）に全日参加できる方」「心身ともに健康な方」など。

日本語を教えた経験がなくても大丈夫。特技のある方、人生のキャリアを積んだ方、アジアとの交流に熱意を持った方の応募をお待ちしています。

## <派遣までの流れ>



詳しい応募要件、募集日程、待遇などは国際交流基金アジアセンターのウェブサイトでご覧になれます。また、募集や現地で活躍する“日本語パートナーズ”の情報は、メールマガジン、Facebook でも配信しています。

### www.jfac.jp




Facebookも Check!



メルマガ登録は コチラ!



国際交流基金アジアセンター 日本語事業チーム  
TEL:03-5369-6136 FAX:03-5369-6036 www.jfac.jp

